
・昨年11月1日に、施設見学会（会員向け）を開催しました。コロナ感染症の拡大防止のため2年度にわたり開催を見合わせてきましたが、今年度は久しぶりに開催することができました。見学先は、埼玉スタジアム2002、カンセキスタジアムとちぎ、日環アリーナ栃木及び宇都宮市民プラザ（オリオンスクエア）の4施設とし、40名余りの参加がありました。

・コロナ感染症の懸念は払拭されない中であり、感染防止に協力いただきながらの開催としました。

・埼玉スタジアム2002は週末には試合を控えるなかでの見学、カンセキスタジアムとちぎ及び日環アリーナ栃木は国体及び障害者スポーツ大会を終え撤去作業が進められる中、施設管理者のご厚意により見学することができました。

【2】 技術標準等の改訂

・昨年秋より進めてきました、当協会で定める「膜材料」、「膜体加工」、「施工」及び「維持管理」にかかる技術標準の改訂作業が概ね終了しました。

・協会内の関係委員会等での報告・承認を経て、年度内には改訂後の標準発行の運びとなります。

・また、これと並行して仮設空気膜構造技術指針の見直しも進めてきました。こちらも概ね作業が最終段階に入っており、今後仮設建築物の計画、審査等に活用されるよう働きかけていく方針です。

・これらの作業には会員の皆様、関係者の皆様の多大のご協力いただきました。感謝申し上げます。

【3】 膜構造ジャーナルについて

・膜構造ジャーナル2021は、当協会HPにおいて公開されました。今後の業務の参考にしていただければと思います。

・「2022」については、10月末で研究論文の第1回目募集を締め切り、当協会HPにて審査を経て公開します。

・次の募集は令和5年1月15日に投稿受付開始の予定です。締切りは3月31日となります。多数の応募をお待ちします。なお、掲載時期と年度を合わせるため、今回の研究論文募集は膜構造ジャーナル2023の第1回目として募集します。

・また、前回の研究論文募集とともに投稿受付中の膜構造等に係る設計・施工などの技術情報等の投稿も3月31日が締切りとなります。こちらについても多数の投稿をお待ちしています。

【4】 サンプル調査について

・国土交通省では、大臣認定に係る建築材料等について、製品の性能及び品質管理体制が認定に適合していることを確認するため、「サンプル調査」を実施しています。

・今年度から、膜材料もこのサンプル調査の対象に加えられ、当協会ではこの調査の実施に協力してまいります。会員の皆様のご協力が不可欠となりますので宜しくお願い致します。

【5】 協会事業の実施状況・今後の計画

・今年度の定期点検者講習は、9月20日に開催しました。台風の影響を受け受講できなかった方もありましたので、再度の講習受講ができる機会を設けました。追加講習の受講者を含め、考査を経て35名を登録しました（うち新規10名）。

・膜施工管理技術者講習は、令和5年1月19日から20日に実施予定です（既に受講申込は締め切りました）。

【6】 会員からの情報・各地の話題

・施設見学会の見学先として皆様にもご覧いただきましたが、当社で膜構造部分を施工した「カンセキスタジアムとちぎ」が、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び全国障害者スポーツ大会のメイン会場として使用されました。膜構造の良さを感じていただく良い機会になったと思います。（情報提供：協立工業株式会社）

<https://kyoritsukogyo.co.jp/construction/sports/kansekistadiumtochigi/>

・カタールで開催されたワールドカップ会場にも膜構造が多く活用されていました。このうち、主会場の一つであり、ドイツ・日本戦の会場ともなったハリーフア国際スタジアムの膜屋根は当社のグループ会社が製造・施工したもので、この大会に合わせて競技場に3種類の膜屋根がかけられました。（情報提供：太陽工業株式会社）

<https://www.birdair.com/birdair-portfolio/khalifa-international-stadium/>

<https://www.fifa.com/fifaplus/ja/articles/khalifa-international-stadium-ja>

(FIFA ページ)

【7】 その他

・このメールニュースは、膜協会員の皆様、膜協の事業のご案内先としてご登録いただいた皆様などにお送りしています。社内などでご興味のある方にも転送いただければ幸いです。

・なお、今後受取りをご希望されない場合は、事務局までご連絡ください。

info@makukouzou.or.jp

・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当協会では、職員が時差出勤、在宅勤務を行う場合があります。皆様にはご不便をおかけしております。ご質問、事前協議などについては、メール、協会 HP の問い合わせページ等をご利用いただくようお願い致します。

一般社団法人 日本膜構造協会 事務局

〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル

Tel 03-6262-8911 Fax 03-6262-8915